

オサムシモドキ

Craspedonotus tibialis

兵庫県：要調査

環境省：－

種の概要

体長20～24mm。黒色。体の光沢は鈍い。海岸や河原の砂浜に生息し、日中は砂の中に潜んでいる。夜間に砂上に現れ、小動物や小昆虫を捕食する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、宝塚市、豊岡市、洲本市、南あわじ市、西宮市、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			

特記事項

その後の調査では生息の維持は確認されているが、新たな生息地の情報はなかった。県内では生息に適した砂地環境が乏しい。宝塚市では武庫川の砂地環境でも見つかっている。

保護上の留意点

砂地環境の保全